



28		備品や設備等の予約	備品や設備（照明や冷暖房設備など）を併せて予約できること。	—	○				
29		申込完了前確認	申込完了前に予約内容を確認できること。	—	○				
30		料金表示	予約内容に応じた利用料が計算され表示されること。	—	○				
31		予約状況確認	利用者が予約している内容を表示できること。	施設毎の空き状況や予約状況がわかる予約台帳印刷ができること。	○				
32		予約の取消・変更	予約のキャンセルや変更等が可能であること。	—	○				
33	抽選申込	抽選申込	抽選対象となる施設への抽選申込みができること。	—	○				
34		抽選状況確認/取消	抽選の申し込み内容の確認や取り消しができること。	—	○				
35		抽選枠申込状況の確認	抽選枠ごとに抽選申込件数が確認できること。	—	○				
36		抽選結果確認	抽選結果が確認できること。	—	○				
37		当選後予約移行	当選した場合、自動的に予約確定処理を行うか、または予約確定の操作などが行えること。	—	○				
38	決済	決済手段	利用料の決済について、オンライン決済が可能であること。	以下の決済方法に対応すること。 ・クレジットカード ・PayPay	○				
39		一括支払い	同一の利用者・団体等から複数の予約分の利用料をまとめて収納できること。	—	○				
40	その他機能	お知らせ機能	利用者画面において、自治体や施設からの各種お知らせを表示できること。	—	○				
41		様式ダウンロード	施設側で指定した許可書の様子をダウンロードできること。	帳票数は、本事業の対象施設全体で21種類以内とする。帳票類には、利用者情報の印字ができること。	○				
42	利用者機能	操作説明	利用者に操作方法を示すことができること。	—	○				
43		問い合わせ	問い合わせを行うことができること。	—	○				
44	管理者登録	アカウント登録・設定	管理者アカウントの登録・変更・停止・削除ができること。	—	○				
45		ロール設定	管理アカウントごとのロール設定ができること。	—	○				
46	利用者の管理	利用者情報一覧画面	利用者情報を一覧表示できること。	—	○				
47			管理者システム上で、利用者・利用団体の登録・変更・削除が可能であること。	利用者の補足情報（過去にトラブルがあった等）を備考欄等で管理できること。	○				
48		利用者情報登録・管理	利用者の有効期限の設定および更新ができること。	—	○				
49			利用者のシステム利用を一時的に停止できること。	サービス利用停止日時を管理することができ、設定した日時に自動的に解除ができること。	○				
50		同一名の団体・利用者の二重登録を防止できること。	業務の前提として、アカウント登録時には管理者が審査（承認）を行う。その際に職員が二重登録でないことを確認する。プログラミング等の専門知識を必要とせず、簡易な画面操作で変更・削除できること。	○					
51	施設情報管理機能	施設情報管理機能	施設についての情報を登録・変更・削除ができること。	施設の基本情報が設定できること。また、稼働後も職員で自由に設定変更ができること。	○				
52			施設情報を変更する際は、変更した情報を適用する日程を事前に設定できること。	—	○				
53		施設グループ登録・管理機能	施設のグループ区分を設定でき、複数の施設をグループごとに管理できること。	管理対象の施設に対してのみ職員がシステムを操作できるよう権限制御ができること。	○				
54			施設グループごとに閲覧・更新等の権限設定が可能であること。	—	○				
55		公開・非公開設定	施設ごとに、公開区分（非公開、案内情報のみ公開、空き状況まで公開、予約受付等）の設定ができること。	—	○				
56	備品・設備設定・管理	施設ごとに備品や冷暖房・照明等の設備の設定ができること。	—	○					
57	貸出単位の管理	予約可能日時の設定・管理	施設の閉館日・休館日等のスケジュールを登録できること。	一括登録が可能なこと。	○				
58			施設ごとに、予約枠数、枠ごとの時間範囲、個別の予約不可日時等を設定することができること。	—	○				
59		貸出場所の設定・管理	施設ごとに貸出を行うエリア・スペース等の単位の設定ができること。	—	○				
60		利用者別予約制限の設定	利用者区分や利用者個人毎に貸出利用可能な施設を設定できること。	—	○				
61		予約区分管理	施設ごとに予約方法（ネット予約・窓口予約）や抽選の有無（有の場合、抽選期間、抽選日、確定期間）等を設定できること。	—	○				
62	申込・申請項目設定	施設ごとに予約時に入力できる項目が設定できること。	—	○					
63	予約制限の管理	予約制限の設定	施設ごとに予約申込・抽選申込可能な期間の設定が可能であること。	—	○				
64			利用者属性（個人／団体や、市内／市外等）による予約・抽選の可否や予約申込期間を施設ごとに設定できること。	—	○				
65			施設・期間ごとに予約申込件数の制限が可能であること。	—	○				
66			施設ごとに最大・最小利用人数制限、1施設利用者あたりの予約回数制限が設定できること。	—	○				
67			連続した日数または時間の利用については上限を設定する等して制限できること。	—	○				
68		施設ごとに変更及びキャンセル時受付期間を制限できること。	—	○					
69	予約状況確認	予約状況・抽選状況一覧	施設の予約状況について一覧で確認できること。また、条件検索なども行えること。	一覧については、任意の項目のみを表示するよう切り替えが可能であること。条件検索については、任意の項目を選択できること。	○				
70			抽選予約の状況を一覧で確認できること。	—	○				
71		予約検索	施設ごとや利用者ごとに過去の利用状況を検索できること。	氏名、団体名については、あいまい検索や部分検索が可能なこと。	○				
72	施設管理者向け機能	予約の登録・変更・削除	予約情報の登録・変更・削除が可能であること。	予約の一括登録、一括削除に対応していること。	○				
73		抽選申込枠の管理	抽選予約に申込できる利用者属性やコマ数、予約件数などの制限ができること。	利用者が登録した抽選申込状況（施設名、会場、時間コマ数等）を一覧照会できること。	○				
74		抽選処理	抽選を自動または手動で行い、当落判定できること。	—	○				
75			抽選予約申込者に対し、抽選結果を通知ができること。	—	○				
76		代行予約・優先予約	代行予約・優先予約	職員による予約の代行登録が行えること。代行入力の際には、登録を補助できる機能があること。	—	○			
77				職員が代行登録中に、他の職員またはネット予約ができないよう、排他制御がかかること。	代替登録用の画面で即座に予約登録が完了すること。	○			
78				施設に設定された予約期間に関係なく管理者権限により予約が登録できること。	—	○			
79				予約登録時及び予約取消時に受付者名の入力等ができ、後で誰が受け付けたかの確認ができること。	—	○			
80		仮押さえ	利用者・利用内容等を特定しないで枠を押さえる仮押さえが可能であること。	仮押さえとは、実際の利用者・利用内容を入力しないで、予約登録を行うことを指す。仮押さえ後に予約の編集を行い内容を確定する。	○				
81		予約審査	審査を経て予約確定する運用を可能とすること。可能な場合、審査・承認・承認取消が可能であること。	施設ごとに予約の承認/不承認を設定できること。	○				
82		予約履歴	予約履歴（名称・日時等の情報）の確認が可能であること。	—	○				
83	料金計算・収納に関する機能	料金計算の設定	施設ごとに施設の利用料や備品・設備の利用料が設定できること。	—	○				
84			施設ごとに、曜日別、時間割別等に利用料の設定ができること。	—	○				
85			施設ごとに、利用者属性や利用目的等による利用料の設定や加算減算の設定ができること。	基本使用料以外に、利用後の使用料の増減料金の設定ができること。	○				
86			延長料金の加算・設定ができること。	—	○				
87			施設ごとに、休日料金や夜間料金など複数の料金を管理できること。	—	○				
88			使用キャンセル料金を施設及び期間毎に設定できること。	予約ごとに料金を手動で編集できること。	○				
89		料金計算	施設の利用料及び備品・設備等の利用料の計算が自動でできること。あわせて、自動計算で算出された利用料を修正できること。	—	○				
90			施設毎に料金の端数処理の設定が出来ること。	—	○				

91	料金計算・収納に関する機能	支払方法	対応する支払方法を設定できること。	利用者は、現金、クレジット、PayPay等の支払方法を選択できること。	○		
92			クレジットカード払いを行う場合は、EMV 3-Dセキュアに対応していること。	—	○		
93		収納管理	予約ごとに収納状況の確認、収納消込を行うことができること。	利用日単位、入金日単位、利用者単位、支払区分（現金・キャッシュレス決済等）で金額を管理できること。また、期間を指定して施設ごとに入金額、未納金額を一覧照会できること。	○		
94			利用日を基準とした収納状況を検索し、一覧表示できること。	利用者別に支払状況（支払済、未納、還付、充当等）を管理できること。	○		
95			予約ごとに納付期限の設定ができること。	施設毎に定められた利用料の支払期日までに支払がない利用者を管理できること。	○		
96			追徴・還付	追徴・還付の管理が可能であること。	—	○	
97		還付・充当処理	利用料について、何らかの事由により調整を行う必要があった場合に、差額分の追加徴収や、還付、充当など、柔軟に処理できる機能を有すること。	—	○		
98		減額・免除	施設ごとに利用料の減額または免除が可能であること。	—	○		
99		お知らせ・通知機能	施設からのお知らせ登録	施設ごとにお知らせを登録できること。また、表示期間を設定できること。	—	○	
100			利用者への通知	施設からのお知らせや予約・キャンセル・変更、抽選申込、抽選結果などの通知を利用者に対して配信可能であること。	利用日が近づいた予約を持つ利用者に対して、利用日が近づいた旨の通知を指定した日時に自動で送信できること。支払期限が近づいた予約を持つ利用者に対して、支払期限が近づいた旨の通知を指定した日時に自動で送信できること。	○	
101	メールの通知設定機能		利用者に送信する各種通知の件名や文言を職員が設定できること。	—	○		
102	統計機能	確認	システムに登録されている情報を集計処理を行い、施設ごとや利用者別に統計情報を確認できること。	利用件数や稼働率をグラフ等見やすい形で表示できること。	○		
103			システム・サービスの運用状況や利用状況を定期又は任意の時点で確認できること。	—	○		
104		データ出力機能	システムに登録されている各種情報や各画面機能等で処理した結果をCSVファイル形式またはExcel形式でデータ出力できること。	—	○		
105	帳票出力・データ出力	帳票出力	施設ごとに、各種帳票のレイアウトや名称部分等の文言設定ができること。	—	○		
106			その他、利用者登録情報や利用予定票などの各種帳票の印刷ができること。	領収書の発行ができること。	○		

■機能要件② (森町で独自に定める要件)

！本業務において求める条件！

↓適合要件↓

！事業者側で入力必須（実績報告時）！

機能分類体系				仕様書・要件定義	
項番	大項目	中項目	小項目	要件	詳細要件・補足説明
1	スマートロック	システム	—	スマートロックの導入を予定している施設にはWi-Fi等の通信環境が整備されていないため、通信環境の整備が不要な方式で提案すること。	通信環境の整備が必要となる場合は、その導入と運用にかかる費用を含めた提案とすること。
2	スマートロック	システム	—	施設予約システムに連携したスマートロックを提供できること。	施設利用者にメール等で暗証番号を通知できること。施設管理者でスマートロックの開閉を操作できること。
3	スマートロック	機器	—	施設予約システムと併せて、スマートロック（機器）を別途提供できること。	スマートロック12台 システム連携設定 一式
4	キャッシュレス決済	指定納付受注者業務要件	手数料	立替金の収納金額から決済手数料は差し引かずに入金され、決済手数料については、別途、請求により支払うこと。	—

仕様書機能重要度	
必須機能	その他機能
○	
○	
○	
○	

実装機能回答票（実装状況）	
対応可否	実装状況・対応状況について補足情報等を記載する欄